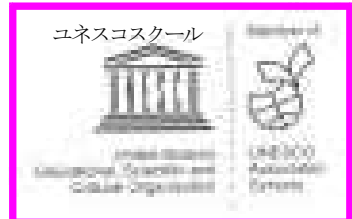


平成29年 6月21日(水)

高山村立 高山小学校だより No.2

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井3455



今年もありがとう！夢先生

★今年から5年生で「夢の教室」実施

村教育委員会のご配慮によって2年前から始まった「夢の教室」。今年は6月1日に5年生の2クラスで実施されました。この教室は、現役を引退した元トップアスリートが来校し、仲間と力を合わせることの大切さや、挫折を乗り越えて夢を追いかけ続けることの素晴らしさを学ぶ教室です。

JFA（日本サッカー協会）の社会貢献事業ですが、来てくださる先生はサッカー選手とは限りませんし、サッカー教室ではありません。今年の夢先生は、元フットサル日本代表キャプテン小宮山友祐先生です。



「夢を叶えるために、今しかできないことに全力で立ち向かっていこう！」(小宮山友祐)

学生時代はサッカー選手でしたが、けがの影響でプロの選手になる夢をあきらめるといふ大きな挫折を経験します。高校教師をやりながら趣味でフットサルを始め、次第に頭角を現します。とうとう日本代表入りの声がかかり、教師を続けることと自分の目標を叶える事の選択を迫られました。結局、今しかやれない日本代表の道を選びましたが、代表落ちを経験したり、ほとんど試合に出してもらえない苦しい日々を送ります。それでもあきらめずに努力を重ね、FIFA フットサルワールドカップに3度、AFC アジアカップに7回出場し、ついに、代表キャプテンを務めるまでになりました。どんな挫折にもくじけず、挑戦し続ける生き方に感銘を受け、生きる勇気をいただきました。「夢を叶えるために、今しかできないことに全力で立ち向かってほしい。」と子ども達に熱いエールを贈って下さいました。



自転車クラブ 須高自転車大会 10連覇!



6月4日に行われた子ども子ども自転車須高地区大会では、本校自転車クラブのメンバーが圧倒的な実力を見せつけて、団体10連覇を達成しました。7人の選手が出場し、全員が個人でも8位以内に入る活躍ぶりでした。技能走行のレベルは毎年全国のトップクラスと言って良いほどです。日々厳しい練習を積み重ねてきた成果です。まる

でお手本のような走行に、会場の人たちの目が釘付けになっていました。10連覇ということは、須高地区では10年間続けて優勝しているということです。技能だけでなく、学科の面でも地道な努力の積み重ねがありました。県大会は7月8日に松本市で行われます。県では9連覇と全国大会出場がかかっています。残りの日々でさらにパワーアップして、大きな飛躍を！新たな歴史に名を刻め！



感動の演劇鑑賞教室



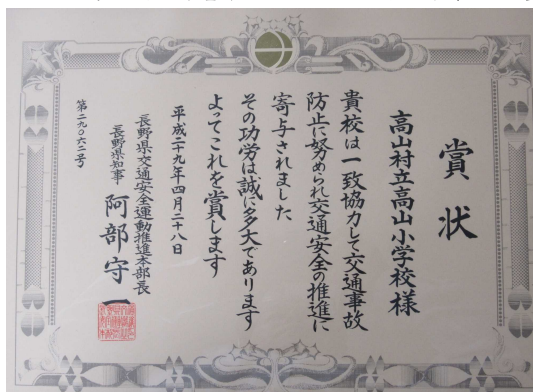
6月7日は、みんなが楽しみにしていた演劇鑑賞教室がありました。演劇と音楽の鑑賞が1年毎交互に行われ、須高地区の学校を巡回公演していただいています。今年は静岡県から、劇団たんぼぼさんが来て下さり、「赤ガラス大明神」という作品を演じて下さいました。

イタズラ大好きな赤ガラスがある日、村の娘に言われました。『神様、おらの願いを聞いてくれ。お母の病気治してやりてえんじゃ。』神様とまちがわれた赤ガラスは、願いを叶えようと必死になります。

ひどい日照りの夏、『おらなってやる！村の守り神様になってやる！水ザブザブ流してやる！』村のために命をかけて飛び回る赤ガラスの姿に、全校はハラハラドキドキ。最後は龍神様の力も借りて大雨を降らせますが、漁師に撃たれて死んでしまいます。そして赤ガラスは、人々の心の中に生き続け、本当の神様になるのです。このすてきなお話と、劇団の皆さんの熱演に全校児童は本当に感動しました。涙があふれ出てきた子も何人もいました。本当に素晴らしい作品でした。



長野県より交通安全の表彰を受けました



4月、長野県庁に於いて、高山小学校は交通安全の推進に寄与した功績により、長野県知事より表彰されました。長年に渡り、自転車の安全走行や交通事故防止のためにみんなで取り組んできました。自転車クラブがお手本となり、自転車の安全走行を呼びかけてくれたり、集団登校などで交通事故防止に努めたりしてきました。こういった活動の積み重ねが評価されたものです。

これからも、全校で交通安全に気をつけ、事故のない毎日になるよう努めていきたいと思えます。

わくわく村始まる

5月26日に開村式を終え、今年もわくわく村が始まりました。今年の講座の数は21に上り、たくさんの親子が参加申し込みをしています。

わくわく村の活動は、学校・PTA・地域・公民館が垣根を超えて連携し、わくわく村運営委員会が中心になって運営しています。北信地域でも高く評価されており、高山小学校自慢の親子ふれあい体験講座です。村の自然や文化・風土に触れて村の良さを味わったり再発見したりして、村をもっと好きになる活動といえます。でも一番は親子と一緒に地域へとび出して体験することで、その絆を深めたり、村の人たちとの交流を楽しんだりすることですね。子ども達だけでなく、保護者も地域も一緒に成長する活動になっていくと思えます。高山小学校がユネスコスクールとして認定されている理由でもあります。「わくわく村だより」をよく読み、持ち物や活動日を忘れないようにしましょう。



不審者対応避難訓練

毎年、火災・地震・自然災害・集団下校・児童引き渡しなど、様々な事を想定した訓練が行われています。その中に、不審者対応避難訓練があります。須高地区ではそれほど事例が頻発していませんのでつい気が緩んでしまいがちですが、実際には村内にも不審者や不審車両が現れています。須高管内で情報があれば、できるだけオクレンジャーで周知しています。5月22日、須坂警察署の支援を得て、実際に不審者が教室に侵入してきたら、また登下校で不審者に出逢ったらどのように対応をすればいいのか、全校で学びました。不審者役の警察官の迫真の演技。分かっているけどやっぱり怖くて足がすくみそうになる



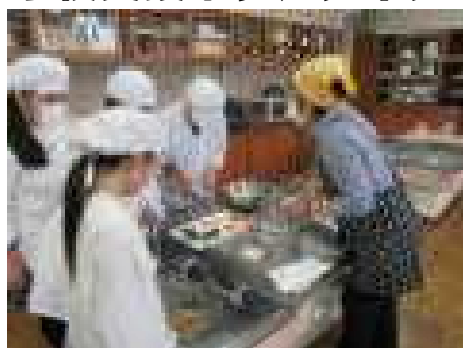
中、子ども達を守るために何とか冷静になり必死で対応した職員。子ども達の安全を確保して立てこもり、職員室に連絡した隣の教室の職員。職員室では緊張が走る中で緊急態勢。全校に緊急放送、そして刺股を持って現場に駆けつけた先生方。やっとの思いで不審者を取り押さえ……。訓練とはいえ冷静に迅速に対応するのは本当に難しいです。いざというとき児童を守るため、こういう訓練は時々必要かなと思えました。指導して下さった須坂警察署の皆さんに感謝です。

5年生田植え頑張る

本校の稲作学習を支援してくださるのは、今年も山口政司さんです。最近の稲作は、耕うん機で代かき、田植機で田植え、バインダーやコンバインで稲刈りと、ほとんど機械化が進んでいます。でもこの城山下の田んぼは違います。子ども達の学習のための田んぼにいただき感謝でいっぱいです。5月中旬、5年生が総出で裸足になって泥を踏んで代かきをしました。しばらくしていよいよ田植えです。山口さんの指導でだんだん上手に植えられるようになりました。自分の体で体験しないと分からないことがいっぱいです。稲刈り、はぜかけ、脱穀の後、収穫の秋が楽しみです。



学校支援ボランティアの皆様、今年もありがとうございます。



今年は4月26日にボランティアはじめの会を行いました。現在までに40名程のボランティア登録をいただいております。ボランティアの活動内容は、書写指導、川柳教室、遊び、語らい、清掃支援、給食支援、授業支援、調理実習の手伝い、交通安全見守り、読み聞かせなど、実に多種多様です。それぞれのボランティアの皆さんが、ご自分の得意分野を生かしたり、ちょっとずくを出してくださったりして、何よりも楽しんで活動してくださっています。ボランティアの皆さんが来て下さると、子どもたちは本当に嬉しそうです。教職員も助かっています。これからもよろしくお願いします。また、新たなボランティアを随時募集しています。登録お待ちしております。



楽しんで活動してくださっています。ボランティアの皆さんが来て下さると、子どもたちは本当に嬉しそうです。教職員も助かっています。これからもよろしくお願いします。また、新たなボランティアを随時募集しています。登録お待ちしております。

P T A 作業ありがとうございました



先日6月18日に行われた第1回P T A作業では、早朝よりたくさんの皆様にお集まりいただきました。今年は小雨のため、昨年に比べて草が少ないようでしたが、それでも大勢の手で草退治すればすごいですね。学校中が見違えるようにきれいになりました。気になっていた場所も、もうすっかりさっぱりです。おかげで気持ちよく音楽会が迎えられます。

第2回のP T A作業は夏休み最終日の8月20日(日)です。



☆連絡☆ いよいよです。今週末は音楽会にお越しください。

- 6月23日(金)は音楽会です。この日に向かって、どの学級・学年も一生懸命練習に取り組んできました。子ども達が輝く姿をぜひご覧ください。雨で校庭に駐車できないときは、役場や除雪センター、中学校を利用してください。また、演奏中は静粛を保つようご協力下さい。
- 本年4月から本校にお勤めいただいた児童介助員の松本いずみ先生が、都合により退職されました。お世話になりました。
- 来校の際、各家庭でたまったアルミ缶があれば洗ってお持ち下さい。パソコン室下の通路に回収コンテナがありますので入れて下さい。スチール缶や汚れた缶、レジ袋はご遠慮下さい。

